

# DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン 〈ご観劇のお客様へのお願い〉 (2022年7月27日)

国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）では、政府などの方針を踏まえ、新型コロナウイルス感染予防、拡散防止への対応策を徹底し、公演を実施して参ります。

お客様におかれましては、何卒ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本ガイドラインについては、新型コロナウイルスの感染状況や政府などによる指示、各種ガイドラインの変更・更新等に伴い、内容に変更が生じる場合がございますので、予めご了承ください。また、最新情報はウェブサイトですぐお知らせいたしますので、ご来館時などには、必ず最新情報をご確認いただきますようお願いいたします。

## お客様へのお願い

- ご来場前に体調チェックをお願いいたします。以下のお客様はご観劇をご遠慮くださいますようお願い申し上げます。
  - ・ 37.5度以上の発熱がある方又は平熱に比べて高い発熱がある方。
    - ※ ご来場前の検温をお願いいたします。
  - ・ 咳、呼吸困難、倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐等の症状のある方。その他、体調に不安のある方。新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある方
  - ・ 帰国・入国後の自宅待機期間該当者。
  - ・ PCR等の検査で新型コロナウイルス感染症陽性とされた方及び保健所により濃厚接触者と認められた方。

詳細▶厚生労働省HPを参照のこと

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00209.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00209.html)

- ※ 基礎疾患（糖尿病・心不全・呼吸器疾患等）をお持ちの方、妊娠中の方は、医師の判断や関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします。
- ※ 原則、公演中止や延期、政府等からの指示による変更の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。

- マスクの正しい常時着用にご協力ください。マスク使用時には鼻にフィットさせしっかりとした着用を徹底し、できるだけフィルター性能の高い不織布マスクを使用してください。また、マスクを着用でない方の入館はご遠慮いただきます。
- 咳エチケットやこまめな手洗い、手指消毒にご協力ください。
- 来館の際は、お時間に余裕を持ってお越しください。
- ほかの人との距離をできるだけ空けるようお心がけいただき、整列や入退場、移動時等のソーシャル・ディスタンスの確保にご協力ください。
- 大きな声での発声はできるだけお控えください。
- 許可されたエリア以外でのご飲食はお控えください。また、飲食時にマスクをはずす際は、会話はお控えください。
- ご来館の際は、東京都が提供する「東京版新型コロナ見守りサービス」または、政府の「新型コロナウイルス非接触確認アプリ(COCOA)」の登録にご協力ください。なお、ご観劇中は、スマートフォンの電源は切らずに、音、振動が出ないように設定をお願いいたします。また、劇場設備に障害が出る恐れがあるため、WiFiをOFFにしてくださいようお願いいたします。  
※さらに、念のため、ご来場日時をご自身で記録しておくことをおすすめします。

「東京版新型コロナ見守りサービス」

<https://www.senryaku.metro.tokyo.lg.jp/ict/mimamori.html>

「新型コロナウイルス非接触確認アプリ(COCOA)」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html)

- 座席の移動は固くお断りいたします。
- 楽屋口付近など公共の場を含めて出演者等の入待ち、出待ちはご遠慮いただきますようお願い申し上げます。出演者へのプレゼント（お花やお手紙など）、差し入れもご遠慮ください。
- 開場時の入り口、お手洗いや受付での整列の際には、間隔を空けてお並びください。

- ご来場の際は、可能な限り直行直帰していただきますようお願い申し上げます。
- 必要に応じて、入口と出口を分けたり、出入り口制限を設け、お客様には分散退場をお願いする場合がございます。
- その他、【東京芸術劇場における新型コロナウイルス感染症対策とご来館される皆さまへのお願い】を御確認ください。  
「東京芸術劇場における新型コロナウイルス感染症対策とご来館される皆さまへのお願い」  
[https://www.geigeki.jp/info/covid19\\_notice/](https://www.geigeki.jp/info/covid19_notice/)

主催者側（出演者・スタッフ）の対策
-------------------

国際障害者交流センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止について、関連ガイドラインも踏まえ、政府及び東京都等関係諸機関からの最新情報の収集に努めるとともに、細心の注意を払い、感染症対策を講じ、また楽屋等の室内の衛生の維持に努めております。

- 出演者、スタッフは毎日検温を実施するなど、全関係者の健康・衛生面に関して徹底した管理を実施しております。
  - ・各自日々検温を行い記録し、主催者が記録を確認して保管します。
  - ・稽古中などに、咳、呼吸困難、倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等の症状や、平熱に比べて高い発熱がある場合、速やかに別室へ隔離し、帰宅させます。
- 公演関係者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成します。万一、公演関係者から感染者が発生した場合などに、氏名、緊急連絡先及び検温記録等の情報について、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供します。
- 来館者やスタッフが感染症を発症した際は、保健所等と適切に連携して対応するとともに、必要に応じ、ウェブサイトなどで情報提供を行います。
- 原則として、スタッフはマスクを着用します。また、手話通訳等の一部スタッフは、フェイスガード、透明マスクや手袋を着用する場合がございます。
- 稽古中は、マスクを着用して稽古をします。
- ソーシャル・ディスタンス確保のため、案内表示やサイン等により注意喚起します。

- 新型コロナウイルス接触確認アプリ等（厚生労働省の「COCOA」や自治体独自の通知アプリ、QRコードを活用したシステムを含む）の利用を推奨します。
- 可能な限り間隔を広く開けて稽古を行います。
- 3密にならないように人数調整や、楽屋、稽古場等への立ち入り人員を制限します。
- 楽屋、リハーサル室等に手指消毒液を設置し、室内の清掃・消毒、換気を行います。不特定多数の人が触れる場所・機具等（テーブル、ドアノブ等）は、消毒液等を用いてこまめに清掃、消毒をします。
- その他、政府や東京芸術劇場の方針（東京芸術劇場プレイハウス【ご利用にあたってのお願い】主催者様用）に沿って運営します。  
「東京芸術劇場プレイハウス【ご利用にあたってのお願い】主催者様用（2021年11月11日 更新版）」  
[https://www.geigeki.jp/info/covid19\\_playhouse\\_riyou/](https://www.geigeki.jp/info/covid19_playhouse_riyou/)

安心してご来場いただけますよう最善を尽くしてまいります。新型コロナウイルス感染症予防及び拡散防止のため、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

参考サイト：

- 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症について
- 東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト
- 東京芸術劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（令和3年11月1日改定）
- ビッグ・アイ 5月23日からの新型コロナウイルス感染症対策について

以上